

一般社団法人 日本原子力学会 標準委員会  
第 61 回 基盤応用・廃炉技術専門部会 議事録

1. 日 時：2024年2月7日（水）9：30 ～ 10：20

2. 会議方式：Web 会議

3. 出席者：（敬称略）

（出席委員） 石川(顕)部会長，山路副部会長，湊幹事，石川(智)，大塚，北島，  
黒川，近藤，坂下，佐田，杉山，田中(正)，原，吉田（14名）

（代理出席） 太田隆（日本原子力発電／山本委員代理）（1名）

（欠席委員） 奥野，田中(健)，森井（3名）

（説明者） 【廃止措置分科会】工藤委員，西村委員（2名）

（事務局） 大沼，正岡，平野（3名）

4. 配付資料：（議事録末尾に一覧を掲載）

5. 議事内容

事務局から開始時，委員 18 名中，13 名が出席しており，成立に必要な定足数（12 名以上）を満足している旨が報告された。その後 2 名が途中参加し，最終的に 15 名の出席となった。

(1) 前回議事録（案）の確認（ATC61-1）

前回議事録（案）について事前に配付されていた内容で承認された。

(2) 人事（ATC61-2）

事務局から資料に基づき，専門部会の人事について以下の提案があり，審議の結果，委員の再任が決議された。なお，分科会については，変更は無かった。

【専門部会】

◆決議事項

(1) 委員再任

石川 智之 伊藤忠テクノソリューションズ 2024.05～2026.04

(3) 【報告・審議】（ATC61-3-1）

技術レポート“実用発電用原子炉施設の廃止措置における放射線被ばくリスクに応じた耐震クラス設定の考え方” 制定案に関する意見募集の結果及び受け付けた意見への対応について

（担当：事務局，廃止措置分科会 杉山幹事，西村委員，工藤委員）

事務局から資料に基づき，題記に関する意見募集の結果，1 名から意見があったことが報告された。引き続き，廃止措置分科会 杉山幹事，西村委員，工藤委員から口頭にて，受け付けた意見への対応について検討中である旨の説明があり，次回の当専門部会に検討結果を報告することとなった。

口頭説明の主な内容は以下のとおり。

- ・いただいた 18 件のコメントを踏まえ，計算式の表記の見直し（本文と付録の整合），概略評価と詳細評価における飛散パラメータ設定の考え方の整理，呼吸率に関する年齢の取扱い方法の明確化を検討中である。
- ・次回 5 月の専門部会では付録も含めて全体を報告する。
- ・1 月 30 日原子力安全検討会で説明をしており，2 週間の意見募集を実施中である。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

Q：11月の専門部会後には本文主体で意見募集をしたが，次回5月の専門部会では，本文に加えて付録の付議ということで，付録への意見募集と合わせて本文の意見募集を再度実施するというのでよいか？ また，標準委員会については3月の報告ではなく，6月の標準委員会に報告ということでよいか？

A：その予定でお願いしたい。

#### (4)【報告・審議】（ATC61-4-1）

標準策定5か年計画の更新（2024年版作成）について

（担当：湊幹事）

湊幹事から資料に基づき，標準策定5か年計画の更新（2024年版作成）について説明があり，本日のコメントに基づき各分科会から修正版を湊幹事へ提出し，それを反映して一つにまとめたうえで，次回の標準委員会へ提出することが決議された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

Q： $\gamma$ 線ビルドアップ係数の英語版については，どのような状況か。

A：掲載許諾が海外を含め数件残っていたが完了。許諾の記載方法へ修正中で，この後，1か月くらいで発刊できる見込みである。

Q：コンクリート組成標準は本報告となっているが，中間報告は実施したか。

A：専門部会中間報告，標準委員会中間報告，専門部会・標準委員会本報告をへて25年度中に制定予定に修正する。

C：事実関係を的確に記載していることを再確認すること。

A：了解。

#### (5)【報告】（ATC61-5）

倫理教育の実績について

（担当：事務局）

湊幹事から資料に基づき，当専門部会の倫理教育の実施実績について報告があった。

特に質疑，コメント等は無かった。

#### (6)【報告】（ATC61-6）

分科会活動状況について

（担当：各分科会代表者等の関係者）

各分科会からATC61-6に基づき，活動状況が説明された。

また，廃止措置分科会から口頭にて，資料外の説明として，既発行3標準の用語辞典への項目検討について，2月の分科会にて確認予定である旨の説明があった。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

Q：コンクリート組成標準に関し，分科会の開催等の状況はどうか。

A：作業会を随時，Web面談等で月1回の頻度で実施。組成に関して建築学会の協力を得て実施中。本文，附属書がまとまった時点で分科会を開催予定である。

## 6 その他

### (1) 今後の予定

今回は，2024年5月10日（金）9：30から開催で決定した。

#### 【配付資料】

ATC61-0 第61回基盤応用・廃炉技術専門部会議事次第

ATC61-1 第60回基盤応用・廃炉技術専門部会議事録（案）

- ATC61-2 人事について（案）
- ATC61-3-1 技術レポート“実用発電用原子炉施設の廃止措置における放射線被ばくリスクに応じた耐震クラス設定の考え方（案）”に関する意見募集【ATC23-01】の結果について
- ATC61-4-1 基盤応用・廃炉技術専門部会 標準策定5か年計画（2024年度版）（案）
- ATC61-5 2023年度 倫理教育の実績状況について
- ATC61-6 分科会の活動状況について

参考資料

- ATC61-参考1 基盤応用・廃炉技術専門部会委員名簿
- ATC61-参考2 基盤応用・廃炉技術専門部会出席実績

以上